

中学生・高校生との交流会 意見交換の概要・提案事項

葛南教育事務所

「学校・家庭・地域が一体となり、地域をより活性化させるためにできることは何か」

- ・さまざまな年代の方とかがかわるイベントを行う。
 - ・地域探索などを通じて地元への理解を深める。
- 「学校の授業でスマートフォンやタブレットPCが自由に使えるようになったらどのようなことができるか」
- ・自分に合う勉強が進められる。
 - ・これまでになかった学習の機会が得られる。

南房総教育事務所

「学校の授業でスマートフォンやタブレット PCが自由に使えるようになったらどのようなことができるか」

- ・動画や写真等の撮影が可能になり、発表や課題提出に用いることができる。
 - ・タブレットをノート代わりに使うことができる。
- 「風水害に対して中高生ができることは何か」
- ・中高生が防災についての知識を得るために、合同訓練やボランティア活動に参加する。

東葛飾教育事務所

「偏見・差別をなくしていくためには必要なこと、できることは何か」

- ・偏見や差別を受けてしまった人の話を聞き、差別を受けた人の気持ちを知る。
 - ・「その人の良いところ」を探す。
- 「学校の授業でスマートフォンやタブレットPCが自由に使えるようになったらどのようなことができるか」
- ・オンライン会議アプリ等を使えば、国内外問わず様々な人と交流がしやすくなり、様々な視点から意見を聞くことで、自らの考えを深めることができる。

東上総教育事務所

「学校・家庭・地域が一体となり、地域をより活性化させるためにできることは何か」

- ・学校の文化祭を地域と共同企画する。
 - ・地域商店等に協力を仰ぎ、ウォークラリー形式の地域清掃活動を行う。
- 「学校で1人1台PC・タブレットが実現したら、どのように活用したいか」
- ・外国語教育や国際交流に活用したい。
 - ・授業後に、授業内容のまとめをメールで配信する、又は授業の板書をタブレットで撮影して保存する。

北総教育事務所（印旛地区）

「学校の授業でスマートフォンやタブレットPCが自由に使えるようになったらどのようなことができるか」

- ・学校と自宅、クラス間、学校間等をつないだ、リモート授業が可能になる。
- ・意見を共有するときに、共通のファイルに書き込むことで時間短縮できる。
- ・ノート代わりに使うことで、家での復習に活用できる。
- ・グループで調査、発表をするときに、それぞれが調べたことをタブレット上でまとめて発表することができる。

北総教育事務所（香取地区）

「いじめを無くしていくために、必要なこと、できることは何か」

- ・いじめにあった人、そして周りの人も見て見ぬふりをせず、すぐに信頼できる人に相談する。
- 「学校の授業でスマートフォンやタブレットPCが自由に使えるようになったらどのようなことができるか」
- ・撮影した写真などをすぐにレポートに取り込むことができたり、発表がよりわかりやすいものになったりする。
 - ・実技などの手本の動画を繰り返し見ることができ、理解が深まる。

<中学生・高校生から出された意見・提案全体>

- ・PCの使い方がよくわからないので、学校で講習会を開いてほしい。
- ・高校生にもタブレットを配付してほしい。
- ・1人1台PCの導入を機に、広く自由な学びの実現のためのカリキュラムを作ってほしい。
- ・年に1回以上、いじめに関する講習（いじめられた人の講話など）を行ってほしい。
- ・各中学校、高校の代表が地域のことについて話し合ったり、意見を出し合ったりする場を作ってほしい（「子ども議会」のようなもの）。

お問い合わせ先：教育庁企画管理部教育政策課 電話：043-223-4177